

令和5年度 評価規準 中小岩小学校 1年

単元名	がっこう だいすき
配当時数	20 時間

単元の目標		学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と自分との関わりを見付け、学校生活を支えている人々や友達のことが分かるとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全に登下校をしたりすることができるようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	学校探検や通学路探検を通して、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と、自分との関わりを見付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	学校探検や通学路探検を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとしている。

単元名	きれいに さいてね
配当時数	8 時間

単元の目標		植物を継続的に栽培する活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、植物に親しみをもち、大切にしようとするようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物は生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。
	主体的に学習に取り組む態度	植物を継続的に栽培する活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。

単元名	なつが やって きた
配当時数	8 時間

単元の目標		夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付け、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付いたりするとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、身近な自然を取り入れて自分たちの生活を楽しくしようとするができるようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしている。

単元名	いきものと なかよし
配当時数	6 時間

単元の目標		身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、それらの育つ場所や、変化の様子に関心をもって働きかけ、それらは生命をもっていることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、動物への親しみをもち、適切な世話をし、大切にすることができるようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、身近な動物は生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、身近な動物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。
	主体的に学習に取り組む態度	身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。

単元名	たのしい あき いっぱい
配当時数	21 時間

単元の目標		秋の自然と関わる活動を通して、遊びや遊びに使う物を工夫してついたり、身近な自然の違いや特徴を見付けたりすることができ、自然の様子や四季の変化に気付いたり、遊びの面白さや自然の不思議さに気付いたりするとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、身近な自然を取り入れ自分たちの生活を楽しくしようとすることができるようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わること、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、身近な自然を使って、遊びや遊びに使う物を工夫してついたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ、みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとしている。

単元名	じぶんで できるよ
配当時数	12 時間

単元の目標		家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、自分の家庭生活を振り返り、家庭生活を支えている家の人のことや、家の人のよさ、自分でできることなどについて考え、家庭での生活は互いに支え合っていることが分かり、生活上必要な習慣や技能を身に付け、自分の役割を積極的に果たすとともに、規則正しく健康に気を付けて生活しようとするができるようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、家庭での生活は互いに支え合っていることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、家庭における家族のことや自分でできることなどを見付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活したりしようとしている。

単元名	ふゆを たのしもう
配当時数	9 時間

単元の目標		冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付け、遊びの面白さや自然の不思議さ、身近な自然の様子、季節によって生活の様子が変わること気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、身近な自然を取り入れ自分たちの生活を楽しくしようとする事ができるようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	冬の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わること気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、公共物や公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れたり、公園など身の回りの公共施設を大切に利用したりして、自分の生活を楽しくしようとしている。

単元名	もう すぐ 2 ねんせい
配当時数	18 時間

単元の目標		入学してからの1年間を振り返ったり、年長児と関わりを深めたりする活動を通して、1年前の自分と今の自分を比べて、自分自身の成長や、役割が増えたことに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、支えてくれた人への感謝の気持ちと、進級への期待感や意欲をもって生活しようとする事ができるようにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	入学してからの1年間を振り返ったり、年長児と関わりを深めたりする活動を通して、身近な人々と関わることのよさや楽しさや、自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。
	思考・判断・表現	入学してからの1年間を振り返ったり、年長児と関わりを深めたりする活動を通して、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選んだり、自分のことや支えてくれた人々について見付けたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	入学してからの1年間を振り返ったり、年長児と関わりを深めたりする活動を通して、これまでの成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。